



いよいよ「企業探検コース」が先週金曜日から始まりました！まだ、STEP1の前半でしたが、みなさんはどんなスタートができましたか？

前回は、「自分だけのワークブック」との運命の出会い後、本コースの概要や1年間の活動予定などを確認しました。そして、企業探検の第1歩となる「企業理解度チェックテスト」を受けましたよね。特に、『なくなったら困る』と思う会社って、いろいろな視点から考えられるので、たくさん「正解(この場合は、実在する会社の名前と理由があればどれも正解◎)」がありました。クラスでも数人の仲間の意見を聞いて「なるほどな」と思ったでしょうが、学年としてまとめてみるとさらに「キッか！これも『なくなったら困る』じゃん！」と思える正解があったので、紹介したいと思います。

## 「企業理解度チェックテスト」

～「『なくなったら困る』と思う会社」～

<人数別ランキング>

\* 実在する会社名のみ

☆第1位☆	19人	...	中部電力
第2位	8人	...	JR
第3位	7人	...	SONY
第4位	6人	...	東京電力
第5位	4人	...	イオン&セブンイレブン
第6位	3人	...	任天堂&Apple社
第7位	2人	...	日本銀行&GREE&TOYOTA SEGA&YAMAHA
第8位	1人	...	キリン&クリプトンフューチャーズ 三菱&阪急電鉄&Lantis&PLUS 山岸製作所&日産&吉本ホール&三菱UFJ アスキー&サントリー&TOTO&NHK オリエンタルランド&ドコモ&旭化成 ファミリーマート&animate BEAMS&avex&Ubisoft ゴールドマンサックス&ヤマダ電機 パナソニック&水道局&集英社&スミス セイコーエプソン&ソフトバンク Sライン長野&小学館&高見澤製作所 TDK&中日新聞&KONAMI シチズン&ツルヤ

その他：名前ではなく業種など…  
電力会社&保険会社&父の会社  
食品&貿易&テレビ局&卸売業者  
銀行&パイロット&コンビニ  
ファストフード

他にも、「全て」や「なし」(「『なくなったら困る』と思う会社」はなし!)などもありましたよ！！

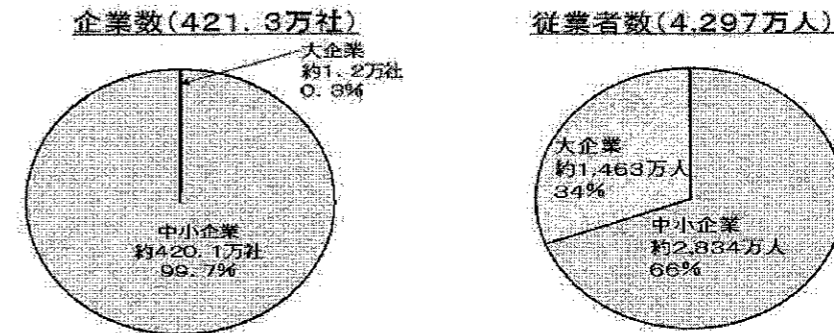
おうちの方が勤めている会社の名前を書いていた人が何人もいました。自分たちが生活していくには、おうちの方が働いて稼がなければ…ですよね。銀行もそうですが、これは金銭面重視と言えます。生活重視ならば、電気・水道などのライフライン、JRなどの交通手段、そして食糧確保のためのスーパーやコンビニ、その製品を作っている会社が思い浮かびます。趣味重視の場合は、携帯・パソコン・ゲーム・マンガ・本・音楽・行楽地などが挙げられます。中には、「生きるのに必要」という理由で、自分の生活の中で趣味が占める割合の高さを何うことが出来ました。パッと思いつくということは、それだけその会社が自分にとって身近であるということです。でも、このようにまとめて見てみると中には思いつかないけれど、「なるほどな」という会社がまだまだたくさんあることに気づきます。もちろんここに載っていない会社だって他にもたくさん！！

私の実体験ですが、「就職活動をしよう！」と決めた時、部屋を見回して目に入った会社のロゴから始めました。目に入る製品についているロゴ…いわゆる「大企業」ですね。「知っている会社に入りたい！」というミーハーな気持ちからの就職活動は見事に失敗。明日みなさんが書く「エントリーシート」の内容が薄かったのです。「どこで働きたいか」も判断基準の1つですが、それ以上に「何をしたいのか」が重要なのだと気づいたのです。

チェックテストの補足として、中小企業の企業数や従業員数を紹介します。(下の図)

### (1) 中小企業の企業数・従業員数等

中小企業は、全企業のうち、企業数で99.7%、雇用者数で7割を占める。



中小企業の定義：製造業・建設業・運輸業、その他の業種：資本金3億円又は従業員数300人以下  
卸売業：資本金1億円以下又は従業員数100人以下  
小売業：資本金5千万円以下又は従業員数50人以下  
サービス業：資本金5千万円以下又は従業員数100人以下

総務省「平成21年経済センサス基礎調査」再編加工

\* チェックテストと数字が違うのは、定義の違いです。(参考資料)

「ものづくり日本」と言われ、日本国内に限らず世界中で日本の町工場の技術が生かされています。今の生活には直接関係がない、部品を作っているので完成品には会社の名前が出ないので知る機会が少ないだけなのです。この1年で、今まで知らなかった会社や仕事など自分から積極的に調べていきましょう！！

### ○みんなの「今日のひとこと」より (原文そのまま)

- ・みんなで話し合っって考えながらやっていきたい。
- ・生きていく上で企業と関わらないことはないと思うので多く学びたい。
- ・「企業」はひとりの力ではできないことを実現するための人のあつまりだったんだ！と知りました。世の中にはさまざまな企業があって不可能を可能にしていくんですね。
- ・「会社」という言葉はよく聞くと、口にするが「具体的に何なのか？」と聞かれると、イマイチ理解していなかったことが分かった。
- ・企業の数と会社員数を比べるとそんなに就職難なのかな？と思った。十何人で1社はあると思うけど…
- ・これからやることに興味が出てきた。
- ・日本にはたくさんの方が働いているんだと思った。
- ・「会社のために働く」というのはどんな気持ちなんだろう。
- ・企業は細胞群体だと思った。



土曜日が楽しみに☆キんな活動にしていましょー！！

↑私ではありません。  
(文責：釘宮)



前回までのまとめ ~仲間のワークブックより~

「仕事意識チェック」~○○で△△と◇◇人 想像した職業は?~

長野	で	わいわい	と	話す	人	想像した職業: アナウンサー
イタリア	で	さっぱり	と	映画を見る	人	想像した職業: 映画監督
東京	で	まったり	と	映画を見る	人	想像した職業: OL
草原	で	さっぱり	と	ポーっとする	人	想像した職業: 牧場経営者
日本	で	ふわふわ	と	工作する	人	想像した職業: 工学系
海外	で	ぬくぬく	と	音楽を聞く	人	想像した職業: 投資家・実業家
New York	で	ガッポリ	と	走る	人	想像した職業: 国連職員
浦安	で	ちゃっかり	と	遊ぶ	人	想像した職業: ディズニーのキャスト
東京近郊	で	バリバリ	と	交通機関を利用する人	人	想像した職業: 運転士・車掌
ブータン	で	わくわく	と	本を読む	人	想像した職業: 民俗学者
沖縄	で	うきうき	と	友だちとおしゃべりする人	人	想像した職業: 観光業
東京	で	わくわく	と	整数について考える人	人	想像した職業: 研究者

まさに「十人十色」!同じような内容でも想像した職業が全然違う...それこそが、みなさんそれぞれの「興味や志向・考え方の違い」です。どれが正解ということではありません。また、仲間の考えを否定する権利もありません。ここでは、自分の意外な一面や秘められた願望、自分とは違う考え方を、そして世の中にはまだまだ知らない職業がたくさん存在することなどを学びましたね。

<参考> ☆クラスごとに違う第一志望☆

	クレディセゾン	スカパーJSAT	ソフトバンク	大和ハウス	テーブルマーク	コカ・コーラ
1組	4	5	6	6	2	15
2組	7	5	3	5	10	8
3組	3	6	10	10	2	6
4組	3	2	4	3	0	7

街中やCMなどでよく目にする会社たちばかりですね!ただ単純によく知っているかどうかの判断ではなく、企業の歩みや理念を確認したうえできちんと選べましたか?採用面接前の数字を表にしてみました。クラスによって人気の会社が違っただけです!クラスとしての興味・志向の違い!次にエントリーシートを紹介します!たくさん紹介したいけれども、ここでは1社1人ずつ紹介します!

エントリーシート①~□□□□なので御社を希望いたします!!~

クレディセゾン

志望理由:顧客に対する期待を超えた先端サービスを、という点で自分でもその先端を作ってみたり、考えたりしてみたいと思いました。

スカパーJSAT

志望理由:海外のものを始め、スポーツや映画など様々な分野で放送していることがいいと思いました。私は趣味が多様であるのでそういう視聴者目線で仕事をしたいと思ったからこの会社を選びました。

ソフトバンクグループ

志望理由:情報革命を通して人々にいろいろな感動や幸せを増やすために優れた製品を作り、利益を上げるということが一番に考えないという点に興味をもったから。

大和ハウス

志望理由:私は何かを創造することがとても好きだし、元々家の建築などにも興味があります。何もなくてころから、一から割り出すという点で自分の実力や結果がすぐ表れるので眼界まで挑戦してみたい。

テーブルマーク

志望理由:“食”に関しては興味があり普段の生活でも意識しています。その気持ちを作る側になって表現してみたい。

日本コカ・コーラ

志望理由:「前向きになれる幸せな瞬間を提供」というところに胸を打たれたからです。人を幸せにするという仕事ほどおもしろい仕事はありません。

エントリーシート②~自己PR編~

自分の長所をアピールしよう!...長所なんてない?!文教講演会でもお話があったように、ついつい短所ばかりに目がいきがち(自分を過小評価してしまいがち)ですが、その短所も視点を変えれば長所なんです!もっと自分に自信を持って、人に気づいてもらおうなんて甘い考えは捨てましょう!!自分から積極的に売り込まないと夢は実現しないぞ!!

・自分の意見を持ち、人に流されないようにできる。人の話を冷静に聞くことができる。はまったことは熱中できる。挑戦しようと思う気持ちがある。

・自分には、計画的に仕事を進め、指示がなくても動ける力があると考えています。人の先に立って率先して仕事ができると思います。

・私はひとつのことをじっくり考えることができます。また、何かを自分の手で割り出すことが好きです。それに他人の気持ちを考えながら行動することができるので、どうしたらお客様が幸せな気持ちになれるかを気にしながら仕事することに適しています。

クラスの仲間による採用面接は緊張しましたね!長聖中(正確に言えば信学会)の最終面接も10人近い先生方が目の前にいて、質問攻めだったことを思い出しました。実際でも、集団面接の企業は多いです。1次、2次...と選考が進むと、面接官の役職が高くなっていきます。(前回紹介したように大手狙いの就職活動で何社も面接を受けました。)

第一志望の企業ではない人もいますが、それも就職活動にはよくあることです。どの人の希望も叶えてあげたいけれども、定員という枠があるので仕方ありません。今回は、本当の就職活動ではないからこそ、6年後あたりから始まる本格的な就職活動では自分のなりたい職業や働きたい企業を念頭に、就職活動がうまくいくように今から出来ることをしていきましょう！声の大きさは自信と比例するんですよ！いい経験が出来ましたね。

## ○みんなの「今日のひとこと」より (原文そのまま)



### STEP 1 (後半)

- ・真剣に、でも怖がらず色々なことに挑戦して、楽しみながらやれるとよいと思う。
- ・プレゼンというのはすごく難しいと思うけど、出来たら達成感がすごいと思うのでがんばりたい。
- ・自分の将来への考え方や現実社会を学べるいいチャンスだと思うので、積極的に取り組みたい。
- ・自分たちの考えた企画が実際の企業に届くと思うと楽しみ・やりがいがあると思った。

### STEP 2

- ・自分の好きなことから仕事を想像したけど実際は違う。
- ・私の好きなことと、実際にその人がやっている仕事は大きく違ってびっくりした。また将来の夢が広がった気がします。
- ・必ずしも自分の職業と趣味が近かったり同じだったりすることはないんだということが分かった。色々な趣味とは別に仕事をした方が疲れなかったり、公私混同が避けられたりするのかもしれないし、新しい考え方を持てるようになった気がする。
- ・仕事意識チェックをして、自分に合った職業が意外なものが多かったのが、職業に対する視野が広がった気がします。
- ・自分に向いている職業が自分の知らない職業ばかりで面白かった。

### STEP 3

- ・自分の興味のあるもの以外でも体験を通して視野が広がっていくとよいと思う。
- ・企業はさまざまなコンセプトを持っていて、イメージからは考えられないこともしていた。

### STEP 4 (前半)

- ・自分が思っていることを人に伝えるということは難しいんだと感じ、これから上手になっていきたい。
- ・みんなの前で発表するのはすごく緊張しました。自分の意見を主張することの大切さを知りました。
- ・企業にはそれぞれに理念や目標があることを知った。共感できるものもあった。共通しているのは「人々を幸せにする」ことだと感じた。
- ・今日は実際にエントリーシートを書いて発表しました。少しハードルを上げたような事を言ってしまうましたが、それに負けないくらい頑張りたいです。

いよいよ明日は、「新人研修課題」を受け取ります。時間の都合上、その先の「初仕事」も受け取り、いきなり仕事が増えます！チームで協力して課題に取り組み、その成果をまとめて堂々と発表してくださいね



～タイトルの由来について～

スペイン語です。そして日本語に訳すと…「○○！」とは簡単にいかない言葉なんです。スペイン語は主語が何人称かで動詞の活用形が違います。Vamosは、「ir(行く)」の1人称複数形です。…1人称複数？！つまり、「私たち(we)」にあたります。参考までに現在形の活用を↓↓

ir	yo	(I)	voy	nosotros	(we)	vamos	←これです！
	tú	(you)	vas	vosotros	(you)	vais	
	él/ella	(he/she)	va	ellos	(they)	van	

動詞の活用形で主語が判断できるので、主語は省略されることが多いです。(グアテマラでホームステイをしていた時は毎日「行って来ます」は「Voy」とだけ言っていました。)

直訳すれば「私たちは行く」⇒「Let's go」のような感じですが、動詞を後ろにくっつけて「～しよう！(Vamos comen: 食べよう)」という風にも使うので、「Let's」だけのようないもします。そこから派生して「頑張ろう！」というような応援の意味で特にサッカーでよく使われます。大学で学んでいた時、担当のアルバロ先生の口癖でした。グアテマラ・ホンジュラス・ペルーなど旅をしていた時も挨拶のように「vamos」が飛び交っていました。

生活をしながら使っていたあの頃は、ただ単に「目的地に行こう！」だけではなく、「挑戦しよう！」「やってやろうぜ！」「さあ一緒に！」「仲間に入りなよ！」などいろいろな解釈をしていました。佐々木先生に「体験学習の通信を作ってみては？」と提案され、タイトルを…と思ったらずに「ならめきました☆新たな体験学習なので、長聖中学校としても17期生のみならずにとっても「挑戦」であり、「怖がらず飛び込んでほしい」、「一緒に頑張ろう」、みんな想いを込めてみました。参考にはなりませんが、私のぐにゃぐにゃな人生もこの通信で少し紹介していきたいなと思います。

「仕事意識チェック」で「住みたい場所」に海外を挙げている人が結構いました。スペイン(バルセロナ)とパリには新婚旅行で行ったので、「いい所だよ」なんて話しました。ただ、フランス語は話せなかったのが「相手の言っていることが理解できない不安」がつきまとっていました。逆にスペイン語は昔の記憶をたどって多少話せたのでタクシーの運転手さんにお薦めの場所へ連れて行ってもらうたりしました◎カナダ研修でも英語よりスペイン語が好きだからか、ついつい「Yes」より「Si」、「Thank you」より「Gracias」がとっさに出てしまい、その度にジム校長先生に笑われていました。スペイン語はローマ字読みなので、「perfect(完璧)」は「perfecto(ペルフエクト)」と読みやすいのでお薦めですよ！他には、アミーゴ(友達)・アディオス(さよなら)・ウノ(1)などは知っているかな？

相手を理解するためには、まずコミュニケーション。言葉が大切です。大学ではたくさん言語が学べます。そして、海外に行く機会も作れます。理事長先生がよく「世界の佐久長聖へ」とおっしゃっています。この企業探求がいきっかけとなり、視野を広げ、実際海外で働かなくても「世界に通用する人材(財)」にはなりたいなと思います。

ちなみにイノシシは「猪突猛進」ですから、まっすぐに自分の道を突き進んでほしいという意味を込めました。(私の干支です♡) 期待してるぞ、後輩諸君☆ (文責: 釘宮)



前回までの振り返り

#### STEP4「企業にエントリーする」～採用試験を経て企業決定☆

1～3組の採用面接も白熱していましたが、4組では更に白熱し、「第一志望も第二志望も落ちてしまった」なんて人が現れました！そして「補充合格」でやっと採用されました。第一志望ではない企業の人…結構います。人数の制限があるのでうまくいかないのが現実というのですが、むしろ「今日のひとこと」を読んでいると、すんなりと第一志望の企業に決まった人よりも、第一ではない人の方がモチベーションが高いのかな？なんて思ったりもしました。チームメンバーも今まであまり関わりがなかった人の意外な面を発見するチャンスです☆チームリーダーを中心に一致団結していきましょう！！

#### STEP5「新人研修に取り組む」～新人に課された課題とは?!～

大企業だからこぎ、簡単なような…でも5～30となると難しく…あまり頭で考えず、とりあえず街に出てみましたか？！明日の報告が楽しみです。3分でわかりやすくね！

#### STEP7「仕事を始める」～街頭アンケートを実施せよ！～

6月7日(金)でも準備を！アドバイスは最後に書いておきました。Fight!

#### ○みんなの「今日のひとこと」より (原文そのまま)



##### STEP4(後半)

- ・チームのメンバーと顔を合わせた。チーム名通りに積極的にやっていけたらいいなと思う。
- ・どのチームも深く考えていた。
- ・第1希望ではなかったけど、頑張ってみようと思えました。自分が笑顔を届けられたらうれしいです。

##### STEP5

- ・最初のミッションははっきり言ってビックリしました。身の回りでコカ・コーラを30コ以上探すのは、ハッキリ言って至難の業だと思います。私は飲食店の中で探すことになりました。果たして30コもあるのでしょうか。初めてのミッションだし、勢いをつけたいので班員全員でガンバります。
- ・ついに企業から新人研修の課題が出されました。この週末を使ってその企業(ソフトバンク)について調べてくるということですが、すごく楽しみです。まだ企業についてあまり知らないの、これからどんどん知っていければと思います。
- ・任された仕事を期限までにしっかりやるというのは社会人では当たり前のことなので、社会人になったつもりで責任を持って取り組みたい。
- ・いよいよ新人研修が始まりました。課題を課され、街にある自分の担当の会社を探す。その

会社とつながっているようでおもしろいです。

- ・今回課題を出されて自分も仲間入りしたんだーとちょっとテンションが上がった、これから本格的にやっていきたい。

##### STEP7

- ・初仕事をもらってうれしい！本当につとめたように感じる事がこれからどんどん増えることが楽しみ。
- ・アンケートの練習はけっこう上手くいったけれど、それは知っている人だからで、全く知らない人に話しかけるのは勇気もいえるし、上手く行かないことの方が多いと思う。
- ・アンケートは人に嫌な想いをさせることもあるので大変そうです。どうしたら上手く人の意見を聴けるかよく考えて取り組みたいです。
- ・準備を通じて行動を起こし、成功させるには予測をすることが大切だと実感しました。「もし…だったら」と。アンケートは色々な看板を背負ってすることなので責任をもちたい。
- ・とにかくやっていこうと思った。社会に出てもやっていけるようにしていきます。

街でのアンケートに出くわしたことがありますか？アンケートではなくても街頭募金やティッシュ配りなど「通行人」への活動はいくつもありますよ。

私は小1～高3まで、ガールスカウトに所属し、年数回はユニセフの街頭募金をしていました。「ご協力をお願いします！」の一言から始まるのですが、この言葉が難しい。何が難しいかって、「声の大きさ」です。小学生の頃はがむしゅらに大声で叫んでいました。中高生になると恥ずかしさが先行して声小さくなっていきました。でもこのバランスがちょうど良かったりするんです。小学生の元気で大きな声が響くことによって多くの人に「何かやっている」ことが伝わるし、中高生の控えめな声で、目の前を歩き交う人へ訴えることができる。だからこぎ、数か所で分かれて行く時は凍まって「縦割り」でした。特に寒い中での街頭募金は、ガールスカウトの制服がスカートだったし、募金箱を手袋の手で持つと滑ってしまうので素手でしたから「耐える」募金活動でした。やっている側は一生懸命ですから、「みんな(できれば全員)に」協力してもらいたい。でも、世の中にはいろんな人がいるので、そういうわけにはいかない。協力しない人にはその人なりの理由があるのだろうけど、やっている側としては淋しさやむなしさ、憤りなど複雑な気持ちでした。大学生の頃所属していた「YEH(Youth Ending Hunger)」というNGO団体でも「飢餓撲滅」を合言葉に街頭募金を行いました。今度は元気な小学生パワーはありません！活動の意義を説明し、ただただ誠実にやることを心がけました。これらの経験で得たことは、「やる側の態度が相手に直に伝わる」ということです。だらだらとやっていけば協力者は現れません。一生懸命やっていけば協力してくれる方に「頑張っているね」など温かい声もかけてもらえます。協力をしてもらえなかった時に、その気持ちを態度に出してしまっていた自分を振り返りました。その態度を他の人が見ていて協力したいという気持ちを失くさせてしまったかもしれないとハッとしました。

「善意」に訴える活動はとても難しいのです。まずは、「対象となる通行人がいること」が前提だし、いても「協力してもらおうこと」がなかなかうまくいきません。「協力したいな」と思ってもらえるような態度で臨まないといけないのです。

明日はいよいよ実践です！まずはチーム全員がそれぞれ1人のサンプルを集めましょう！1人ひとりがこの活動を体験することが目的の一つでもあるからです。「自分はどんな人にも話しかけられる！」と自信がある人は、仲間の手助けをしておいでください。チーム一丸となって初仕事に挑みましょうね！みんなの日頃の行いが噴水を呼ぶ？！



(文責：釘宮)



前回までの振り返り

### STEP 6 「課題を報告する」～新人研修課題の成果発表～

「街で〇〇を探せ!」という新人研修課題。各自・各チームでの取り組みに少し差がありましたね。「〇種類以上」と言われたとき、どこまで取り組むかという姿勢はこの2日間の期末考査など学習でも同じです。

- ①最低限で終わらせる。(5種類以上なら5種類で終わり!など。)  
「以上」なのだからその数は含まれます。つまり課題をこなしたことにはなりません。やっとの思いで最低限にたどり着いたのならばその労はねぎらいますが、苦勞なく到達したならば「もっと!」という気持ちを持って取り組んでほしいなあと思います。
- ②限界に挑戦する。(15種類以上だけと探せる限り探してみる!など。)  
課題を提示され、どういう風に取り組むか、どこで探すかを考えながら行動している途中で最低限クリア。じゃあそこで終わりにする?しない?もし、予定していた時間よりも早かったのなら、予定の時間いっぱい探し続けてみては?時間の使い方はいろいろですが、時間配分を考え、予定より早く終わったから別のことをやるのもいいですが、あえて予定時間はその内容に充て、「深めるようにする」というのもいいですよ◎
- ③上記のどちらにも当てはまらない。(=課題クリアならず。気持ちの問題?!)  
努力してもクリアならず…そんなとき仲間頼ろう!チームメンバーはどうだったのか、それぞれの工夫を聞いてみよう!「自分基準の努力」が他の仲間の努力と同じなのか比べることも大切です。手を抜くことなんて簡単。他の仲間がやるからいいや?個人個人が最大限の力を発揮することで集団として輝きます。「高め合える集団とは?」…望月研修でやりましたよね。この「企業探究コース」で求められているものも同じです。明日受け取るミッションをチーム一丸となって取り組めるように、新人研修や初仕事があったんです。問題を解くとき、「出題者の意図」を読み取るように言いますが、何にでも「意図」はあるので、そろそろ意図を意識しながら行動してみましょ。たまに「興味がない」なんて言い放っている人がいますが、興味がないとやらなくもいいの?「興味ややる気を失くしているのは自分自身」だと思ってるので、そんな自分を変えられるのも自分。どんな思いでも「やるべきことはやらなきゃいけない!」わけで、やるならば意欲を持って取り組む方がいいよね♪セルフコントロールで「やる気や興味を自分で持たせる」ようにしていけるといいですね!

仲間の「今日のひとこと」にもありますが、3分って意外と長く感じましたね。カップラーメンでもきう感じませんか?同じ3分なのに「まだ…?」とか「…もう?」など場面ごとで感じ方が違う。これも気持ちの問題?!

今日のアンケート集計結果の報告も「3分」です。前回の反省を踏まえ、短いようで長いこの3分を意識してわかりやすく報告してください。

### STEP 8 『アンケート調査』に取り組む～街頭アンケート実施～

知らない人に話しかけるって緊張するよね!しかも、いろいろな人がいるから思うようにはいかない。8月30日(金)には、1日社会体験があり、いろいろな場所で職業を体験します。その時も、自分がお店の店員さんで、知らないお客様を相手に…という場面があります。その練習にもなるような良い体験が出来たと思います。「相手の立場になって初めてわかること」を体感した今、実際に体験しなくても頭の中で相手の立場になって考えられるようになってきていると思うので、それを踏まえて行動できる人になっていきましょう!15日(土)で回収しきれなかった残りをどんな工夫をして集めたかも話してみよう!!

### ○みんなの「今日のひとこと」より (原文そのまま)



#### STEP 6

- ・3分以内といわれたが、半分もいかなかった。短いようで長い。
- ・他のグループのプレゼンをきいて、どういう風にやればいいのかわかった気がする。
- ・初プレゼンをして、事前に準備が出来ていなかったのもたまたました発表になってしまった。次回からチームメンバーとの連携をとるようにしたい。
- ・プレゼンは難しかった。自分の言う原稿を覚えて、みんなの方を向いて話せば説得力が増すと感じた。これから生かしていきたい。
- ・研修報告は新聞などを持ってきた人もいたけれど、それを上手に活用できなくて、なんか上手にできなかったと思います。
- ・プレゼンを試みて、自分たちはもっと発表の仕方を工夫できれば良かったなど他のグループを見て思った。調べるだけで終わりではなく、いかに分かりやすく相手に伝えるかを工夫する上でもう少し時間が欲しかった。
- ・チームで20個探すとこ、72個も見つけられたのでよかったです。

#### STEP 8

- ・知らない人でも、勇気と敬意を持って話しかければ、快く応えてくれる人がいて嬉しかった。でも全員ではなく、難しく大変なことだと感じた。滅多にできない良い経験だったと思う。
- ・取り組んでみて協力してくれる人も沢山いましたが、やっぱりやってもらえない人の方が多いです。でも、「がんばってね」という言葉ですべての嫌なことがなくなりました。
- ・アンケート調査は初めての経験でとても新鮮でした。優しい人もとても多くうれしかったです。私も街で、できるだけ協力しようと思いました。
- ・断られてティッシュ配りの人の気持ちがわかった。
- ・ひどい対応をとられたけど、感情に出さずにおさえることができた。
- ・普段の生活状況が世間に出て失敗し、たくさんの人に迷惑をかけてしまい残念でした。

今日と明日で今学期のクエストは一区切り。

今回は、なんと10月10日(土)です。2学期中間考査の翌日に再スタート!

しかも1日中☆ミッションを与えて夏休み突入!…先生たちの「意図」が伝わりませんか?夏休み中なども☆ミッションを意識して、出来る準備はどんどんしていきましょう。目指すはクエストカップ☆企業の人に直接プレゼンを!(文責:釘宮)





前回までの振り返り

### STEP9「調査レポートを書く」～新人研修課題の成果発表～

アンケート調査の結果を画用紙にまとめました。レポートは下書きで、後日提出でした。活動計画にあった「本日の主旨」をよく読みましたか?「レポートは会社に提出できる形に整える。」でした。合宿中、お留守番をしていた間にチェックをしましたが、どのチームも残念ながら不備が…。今学期中(=今週中)に完成版を再提出してください。

### STEP10「調査結果を報告する」

前回の3分と今回の3分は違いましたよね?3分以内なら1分でいいというわけではありません。言いたいことを凝縮し、3分という与えられた時間を最大限活用するのが。前回多くの方が「3分は長い!」と思いましたが、今回は「短い!」と感じた人が多かったようです。要約をする力、すごく大事ですよ!日頃から練習していこう!

### STEP11『合同研修』を受ける」

動画で出てきた人がみんな生き生きとし、「仕事は辛いこともあるけど楽しい!!」と言っていましたね。私も教師になる前に恩師たちに教師のやりがい聞いたとき、「8割辛い、2割楽しい。」と言われました。じゃあ楽しくないのでは?と思って聞き返すと、「生徒のためを思って陰の努力を惜しまず指導に当たるが、思わぬ方向・反応・結果になることが多くがっかりしてしまう。けれど、生徒の成長を実感し、共に喜べる瞬間がたま～にある。そのたま～への喜びが、これまでの辛さを吹き飛ばしてしまう。だから教師はやめられない。」と言われました。実際になってみるとその通り!自分の思うようにいくことなんてほとんどありません。いつも以上に気合いを入れて準備して臨んだ授業で「はあ?全然意味わかんない。」なんて言われては凹み、何度も何度も解説をしてやっと「わかった!!」と嬉しそうな顔をする。でもその笑顔を見てホッと、今までの苦勞が報われる。口うるさく言い続けても無反応だった提出物溜め男くんが突然提出物を出してくれたりなんか。15期の担任として3年間共に過ごした最後の日に、意外な生徒たちからの感謝の言葉が宝物です。育休中にももらった手紙に書かれていた「今があるのは先生のおかげ。あの時は口うるさすぎて反抗してたけど今思うとありがたかった。」なんてこの上ない褒め言葉です。

今日のひとことにあるけれど、「相手のために〇〇したいから仕事をする」ってことかな? 「相手を笑顔にしたい」「相手の変化が嬉しい」んだよね。自分1人が相手を変えたとは思わないけど、その何人かの1人になれただけで自分の存在を肯定的に捉えられるからかな?

1日社会体験のために聞いた岩村田商店街の阿部さんや、佐久幼稚園園長(私の中学時代の保健体育の先生)の斉藤先生、クラスマッチの午後に聞いた保護者の方の職業講話もみなさんにとっては「合同研修」ですね。できるならば、インターンの企業の方を学校にお呼びしたいなと考えているので、こんな素敵な機会が作れたら直接聞いてみましょう!!

### STEP12「ミッションを受け取る」

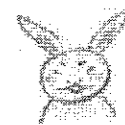
「難しい!!」…4月に先生たちも体験し、その時のミッションに対しての感想です。いろいろなアイデアを出してほしいからこそ、漠然とした内容になっています。そこからどう具体化していくかが、チームとしての課題です。出されたミッションに対して条件が3つありました。今回の10月10日まで、特に夏休みの間にそれぞれミッション達成に向けた材料集めをしておきましょう!夏休みの課題については、後ほど紹介します。

### STEP13「企画会議を開く」

「く～、プレスト!!」・・・どうでしたか?本当は6・7色付箋を用意できれば良かったんですが、5色の付箋にそれぞれの想いを書いて合わせる。チームによっては発想の視点の違いで1色ずつかたまりになっているところや、似ているキーワードを集めたら5色揃って色とりどりになったり、見守っていた私たちもみなさんのプレストでいろいろと気づくことができました。

次回またやります!その前にぜひ「1人プレスト」を試みよう!ミッションのキーワード1つ1つから連想できる言葉を「1人プレスト」してみてください。10月10日の再集結までに個々がどれくらいパワーアップできるかが、チームとしての企画の完成度につながりますよ。

### ○みんなの「今日のひとこと」より (原文そのまま)



#### STEP9

- ・アンケート調査の集計は、単純なことなのに意外と難しかった。正確に処理することの大切さや難しさを感じた。
- ・見やすい統計は、企業の人々の苦勞のたまものだと分かった。
- ・アンケートをすごくたいへんだった。でもみんなでやったからはやくスッキリまとまってよかった。
- ・株主に議決権というものがあるのを初めて知って驚いた。

#### STEP10

- ・時間内でどれだけ詳しく相手に伝えるのが大切でした。そのためにはギリギリまで話すことだと感じた。
- ・うまく発表できた。やる気は人に伝えられると分かった。
- ・発表準備、原稿作成など、分担して同時進行ですすめ、プレゼンの練習をもっとできれば良かった。限られた時間で完成度の高いのものを生み出す大変さを感じた。

#### STEP11

- ・「辛い」「苦しい」のみで終わることなく必ず「楽しい」がついていた。やはり仕事選びは重要だと思った。
- ・みんな仕事に誇りを持っていていいなと思った。私も自分の仕事を生きがいにできるような大人になりたいです。
- ・あまりわからなかったというか共感ができない。
- ・「仕事のごとでケンカ(議論)する」というのはカッコいいなと思った。
- ・仕事をしている人は怒ったり、泣いたり、逃げ出したいくなるのはみんな同じで、一番怖いと思ったのは「答えがない」ってことでした。答えがないってことは終わりが無いってことだからすごく不安になりました。



- ・仕事は楽しいのだろうか？
- ・みんなが口をそろえて「仕事は楽しい」と言っていてとても印象的でした。今まで仕事はつらいものだと思っていたので「楽しい」と思えることは良いことであり、将来に少し期待をしました。
- ・みんなの考えは他の人を〇〇したいというもので、他の人のために仕事をしていると分かった。
- ・会社が「楽しい」と言える人は、自分で楽しむ新しいものを作り出そうとしているんじゃないかなあと思った。不可能と思われることを考えてみるのはおもしろいと思う。

## STEP 12

- ・ミッションが漠然としていて難しそうだったが不可能と思われることを考えてみるのはおもしろいと思う。
- ・企業理念をもとに会社、世の中に貢献できるような企画ができることよい。
- ・楽しそうだなと思った。自分の夢などを見つけるチャンスになると思う。
- ・マインドマップは勉強に使えるぞう。
- ・他の人があっと驚くようなアイデアを出したい。
- ・とにかく最初はありえないものでも何でもよいから意見を出すことが大切で、その後でそのアイデアを選びたいです。
- ・ついにミッションが発表されました。条件にもありましたが、まずはその内容について調べ、知ることが必要だと思えます。そこから様々なアイデアを考え、作りあげていきたいです。アイデアは机に向かって考えるというよりふと思いつくものなので、日頃から意識して生活していきたいです。

## STEP 13

- ・もう少し具体的にかいた方がまとめやすかった。
- ・案を出すことがうまくできなかった。
- ・みんなが考えていることがちがった。おもしろかった。自分の意見がバンバン出せて嬉しかった。
- ・自分だけアイデアを出せたと思う。意外と楽しい。
- ・関係のないところからアイデアが出るので面白かった。
- ・最初はたくさんアイデアが集まるか不安で、意見もバラバラになってしまうのではないかと考えたが、やっていくうちにまとまっていき面白かった。
- ・中々意見がまとまらず苦戦した。アイデアがあまり思いつかなかった人もいた。これから先の活動が少し心配。リーダーとしてしっかりまとめていきたい。意見を皆にたくさん出してほしいな。
- ・プレストすごく楽しかった！！反対しちゃいけないっていうので自由だった。わかなくて長文にした分、プレストした時、困って迷惑かけた。
- ・みんなたくさんイメージがあり、「そういうイメージもある！」と思うものがいっぱいあり、自分の気づかなかった視点に気づくことができました。

今日のかとことをみんなで回し読みしたいくらいここまでは記載しきれないみんなの熱い想いがワークブックには書かれています。これも成長の記録☆



では、次回に向けて夏休み中にやっってもらおう「クエスト課題」を出します！模範解答があるわけではないので最終日になって慌てても何もできませんよ！新聞を読むことを毎日の日課とし、日々、ふとした時にミッションについて考えてみてくださいね♪

出張報告もしておきます！これもみなさんの知らない教師の仕事の一つですよ～！

<出張報告> ～佐久長聖の知名度高いぞ！自分たちの母校に誇りを持とうぜ！！～

7月某日、クエストを提供している「教育と探求社」さん主催の研修会に参加してきました。なんと、会場は「日本コカ・コーラ本社」！今年度クエストに参加している企業の方々やクエストプログラムを行っている他の学校の先生方と会い、みなさんが取り組み始めた今年度のミッションを実際体験してみました。みなさんのインターン先の企業の方たち(ミッションを出しているご本人たち)とご対面☆(写真も撮ってきました→→→)



面白かったのは、私たち教員はもちろん、企業の方々もあえて別の企業のチームに割り当てられてミッションに取り組んだことです。私は「スカパーJSAT」でした。ミッションを受け取り、プレストをし、発表をしましたが…難しい！！みなさんの気持ち(大変さ)がよくわかりました！発表には同じスカパーのミッションに取り組んだチームの人やスカパーの社員の方もいて緊張しましたが、それと同時にとても楽しく、終わった後には充実感や満足感がありました。

その後は、企業の方たちと話す機会が持てて、ほとんどの方から最初に言われたのが「駅伝や野球が強いおの佐久長聖ですよな？」「箱根駅伝でよく出身校に出ますよな！」「バスケも強いですよな？」というようなスポーツでの我が校の輝かしい功績を知っているという嬉しいお言葉でした。私も大学で同じように言われましたが、正直なところ、在学中はⅡ類で活躍していた仲間を全然知りませんでした。(巨先生の野球や山本先生のバスケなど同学年で3年間共にいても全く知らなかったんです。)どこか別世界の人たちだと思っていて、気にしていませんでした。でも、その仲間の活躍で母校についての話が弾みます！自分が卒業生なのに他の人の方が詳しいなんて、ちょっとした「恥」でした。みなさんはこんなことないよね？スキルアップコースの活躍なども含め、「それぞれの方面で頑張っている仲間の活躍」については知っておこう！そして応援しよう！そしてそして、それを励みに自分たちも頑張ろうと奮い立たせよう！！

少し話が逸れましたが、クエスト導入2年目以降の先生方とも話しましたが、「生徒が変わった」と言っていました。他の授業や集団行動で明らかにクエストの良い影響を受けていると・・・みなさんも変わるのでしょうか？変わるには「意志」が必要ですよ。

そして、4階東側の階段付近に貼っておきましたが、今回のクエストの時間に企業の方を呼ぼうと宣伝用のポスターを作ってみました！企業の方の都合があるのでどうなるかはわかりませんが、いい返事を待ちたいと思います。(来てくれたらラッキー☆くらいかな。)

夏休みの課題提示を忘れるところでした。夏休みの「クエスト課題」は・・・

## ミッション達成に向けた3つの条件のうち ①をしっかりと行い、②は1人プレストをする！

です。そのために毎日、新聞で企業やその業種の動きを確認してください。10月10日は、1人プレストの結果を持ち寄って、再度プレストをして具体化していこうと思います。

教科の課題や家族の予定もたくさんあると思いますが、毎日の生活記録にクエストの内容を少し入れて、それを記録代わりにするなど工夫して取り組めるようにしましょう！

実カテスト、1日社会体験、聖華祭、中間考査と様々な行事を経験した後の再集結。個々のパワーアップした姿を見るのがとても楽しみです♪では、よい夏休みを！(文責：釘宮)